(仮訳)

日米豪印首脳共同声明:「日米豪印の精神」

- 我々は、豪州、インド、日本、米国の間の4か国協力に対する我々のコミットメントを再確認するために会議を開催した。我々は、多様な視点を持ち寄り、自由で開かれたインド太平洋のための共通のビジョンの下で結束している。 我々は、自由で開かれ、包摂的で健全であり、民主的価値に支えられ、威圧によって制約されることのない地域のために尽力する。我々は、この積極的なビジョンに向けた我々の共同の取組が2004年の津波という国際的な悲劇から生起したことを想起する。今日、新型コロナウイルス感染症によってもたらされた地球規模の災厄、気候変動の脅威、そして地域が直面する安全保障上の課題が、我々を新たな目標と共に結集させた。日米豪印として初の首脳レベルの会議という、2021年3月12日の歴史的な機会に際して、我々はこの時代を特徴づける課題についての協力を強化することを誓う。
- 2. 我々は、インド太平洋及びそれを超える地域の双方において、安全と繁栄を 促進し、脅威に対処するために、国際法に根差した、自由で開かれ、ルールに 基づく秩序を推進することに共にコミットする。我々は、法の支配、航行及び 上空飛行の自由、紛争の平和的解決、民主的価値、そして領土の一体性を支持 する。我々は共に協力し、そして様々なパートナーと協力することにコミット する。我々は、ASEANの一体性と中心性、そして「インド太平洋に関する ASEANアウトルック」への強い支持を再確認する。潜在性に満ちた日米豪 印は将来を見据える。日米豪印は、普遍的価値に基づき、平和と繁栄を支持し、 民主的強靭性を強化することを追求する。
- 3. 我々の共通の目標は、我々が最も喫緊の地球規模の課題を考慮することを求めている。今日、我々は、新型コロナウイルス感染症の経済的及び健康上の影響に対応し、気候変動と闘い、また、サイバー空間、重要技術、テロ対策、質の高いインフラ投資、人道支援・災害救援及び海洋分野を含む、共通の課題に対処することを誓う。
- 4.健康安全保障について我々の国々が成し遂げた進展の上に、我々は、経済回 復を加速化させ地球規模の健康に役立たせるために、安全かつ手頃な価格で 有効なワクチンの生産と公平なアクセスを拡大すべく力を合わせる。我々の

人々の健康と安全のための確固たるコミットメントと共に、我々はまた、パン デミックが拡散し続ける限りは我々の誰一人も安全にはなり得ないことも認 識する。したがって、我々は、世界保健機関やCOVAXファシリティを含む 既存の関連する多国間組織との緊密な連携の下、インド太平洋へのワクチン の公平なアクセスを強化すべく協働する。我々は、世界保健機関の、透明性が あり、かつ、結果志向の改革を求める。我々は、気候変動が世界的な優先課題 であるとの認識の下で団結し、パリ協定に沿った気温の制限を実現可能とし 続けることを含む、全ての国の気候行動を強化すべく行動する。我々は、グラ スゴーでのCOP26の成功を楽しみにしている。我々は、イノベーションが 自由で開かれ、包摂的で、かつ強靭なインド太平洋と一致することを確保する ために、将来の重要技術に関する協力を開始する。我々は、特に国連海洋法条 約(UNCLOS)に反映された海洋における国際法の役割を引き続き優先さ せ、東シナ海及び南シナ海におけるルールに基づく海洋秩序に対する挑戦に 対応するべく、海洋安全保障を含む協力を促進する。我々は、国連安保理決議 に従った北朝鮮の完全な非核化への我々のコミットメントを再確認し、また、 日本人拉致問題の即時の解決の必要性を確認する。ミャンマーとその人々の 長年にわたる支持者として、我々は、同国における民主主義を回復させる喫緊 の必要性と、民主的強靭性の強化を優先することを強調する。

5. これら及びその他の目標を前進させるため、我々は日米豪印の取組へのコミットメントを倍加する。我々は、我々の国々の医療、科学、金融、製造・配送、そして開発の能力を結びつけ、安全で有効なワクチンの供給に対する我々の先進的なコミットメントを履行するためのワクチン専門家作業部会を発足させる。我々は、将来の国際標準と革新的技術に関する協力を推進するための重要・新興技術作業部会を立ち上げる。我々は、緩和、適応、強靭性、技術、能力開発及び気候資金についての地球規模の気候行動を強化するために気候作業部会を発足させる。我々の専門家及び高官は定期的に会議を開催し続け、我々の外務大臣達は頻繁に意見を交わし、少なくとも年に1度は会合する。首脳レベルでは、我々は2021年末までに対面の会議を開催する。これらの取組の熱望は現在にふさわしいものである。我々は世界で最もダイナミックな地域が歴史的危機に対処することを支援し、これによって我々が目指す自由で開かれ、アクセス可能で、多様な、そして繁栄したインド太平洋となるために我々のパートナーシップを活用することにコミットする。